

日本



私たちの生活は
鉄道の物語から
形成されている



Smithsonian
Affiliate



私たちの生活 は鉄道の物語から 形成されている

列車や鉄道は、人々の生活の中心となっています。鉄道の専門用語やメタファーが会

話に取り入れられたり、列車内やその周りで名画が撮影されたりしています。アメリカの名曲には、鉄道を歌った曲が数多くあります。列車について語ることは、自由や社会的運動について語るのと同義ですが、踏切で列車を待つこともあります。鉄道線路は都市や町の中を通るよう敷設されていません。むしろ、線路の周囲に都市や町が創られたのです。生活の場との空間的な関係は、私たちが生まれるかなり以前から鉄道によって決まっていました。アメリカは長い間、鉄道が国内最大の



中国人鉄道労働者の体験を展示した 大陸横断鉄道コーナー

産業であったため、鉄道で働く遠い親戚が少なくとも一人はいるというアメリカ人が大勢います。私たちは根っからの鉄道人間なのです。

カリフォルニア州立鉄道博物館は、鉄道部品コレクションを展示する、オールドサクラメント地区の通りの突き当りにある煉瓦造りの大きい建物という存在だけではありません。皆様の博物館として、物語を継承します。スタッフ全員が力を合わせて物語を収集・保存・伝承し、訪れた人々が共通の過去を理解することにより、未来を思い描くことを助けます。

— 博物館長 タイ・O・スミス博士

インスピレーションと教育

私は常に列車の魅力に取りつかれています。冒頭に列車が登場する物語であったのか、それとも踏切で列車が通過したときにその行き先を知りたいという単なる好奇心であったのか、きっかけは覚えていませんが、心に引っかかる何かによって、列車と冒険が重なるようになりました。その冒険の感覚が、カリフォルニア州立大学サクラメント校で工学の学位取得を目指すといった無謀な夢を追いかける原動力となりました。スクエア・ルート・アカデミーは、STEM学習の体験機会を増やすためにカリフォルニア州立鉄道博物館と提携しており、同校の生徒や入館者に鉄道イノベーション、さらには鉄道産業や世界を変革した先駆者達について知る学びの場を提供しています。比喩的に、また文字通り、今日私たちを動かしている鉄道産業の技術進歩を若者に教えることにより、未来のイノベーターとなる基礎を築きます。

エグゼクティブ・ディレクター
ニコラス・ヘイスティングスと
スクエア・ルート・アカデミーの生徒たち



モノと物語のちから



偏見なしに見聞きしてもらえる能力は、往々にして苦労の末に得られる特権です。そのことは私がよく知っています。移民として育っているので、自分を受け入れてくれるのは一体どのような世界か、自分がなれる可能性のあるのはどのような人かという課題に自ら挑んでいます。こうした経験から、時を経て失われた声に対して自分のこの特権を利用するよう取り組むことは、私にとって重要なことです。一見ありふれたモノであっても、そこから語られる物語で、私たちの人生が生き生きとしたものになります。さらに、往時の人々のことを理解し、忘れられた歴史に関わる機会を与えてくれます。収集品を管理する責任者として、これらの物語が世の中で生き続けるよう育てていきます。鉄道博物館が、変化をもたらす主体や基盤としての役割、そして私たちが共有する歴史に個人の物語が反映される参加の場としての役割を果たし、地域社会に根差していることに喜びを感じます。

人々をつなげる物語



キム・ウィットフィールド
展示デザイナー兼解説員

自宅のダイニングルームや列車の食堂車など、食事の場所がどこであれ、食事を一緒に取ることで人々がまとまり、つながりや心の奥深い記憶を呼び起こします。私が育った家族では、キッチンで料理をしながらお喋りをしたり物語を語り合ったり、テーブルで一緒に食事をしたりしていました。曾祖母のソーダブレッドが焼ける香ばしい香りや熱い紅茶の味は、過去と現在を結びつけてくれます。見知らぬ人たちが食堂車でコーヒーを飲んだり、昔ながらのイチゴのショートケーキを頬張ったりしながら、旅について語り合い、仲間意識を育て、車窓の景色を眺めているのも容易に想像することができます。物語を語ることが、展示デザイナー兼解説員としての私の仕事の要です。まだ鉄道博物館で取り上げられたことがない地域社会の声や出来事を解説することに努めています。

ご家庭で伝統のレシピをお試ください

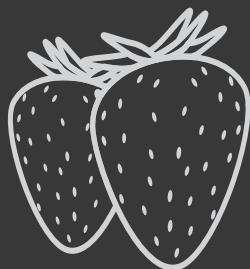
昔ながらのイチゴのショートケーキ

『*Special Recipes for Guidance of Chefs on Dining, Café, and Coffee Shop Cars*』サザンパシフィック鉄道会社
1927年

材料

小麦粉3カップ
バター3オンス(約85g)
砂糖1/3カップ
ベーキングパウダー小さじ3
塩ひとつまみ
牛乳1カップ

トッピングの材料
イチゴ(洗ってから潰す)
砂糖少々
ホイップクリーム(1人分スプーン1杯)



作り方

オーブンを華氏350度(摂氏約180度)に予熱します。小麦粉3カップにバター3オンス(約85g)を入れて混ぜます。砂糖1/3カップ、ベーキングパウダー小さじ3、塩ひとつまみを加えて混ぜ、さらに牛乳1カップを加えて混ぜ合わせます。打ち粉をした台に生地を載せ、軽く折りたたんで、めん棒で1/2インチ(約1.5cm)の厚さに伸ばします。3インチ(約8cm)の円形に型を抜き、バターを塗った天板に、互いにくっつかないように十分な間隔を置いて並べ、あらかじめ華氏350度(摂氏約180度)に熱しておいたオーブンで約15~20分焼きます。こんがりとした焼き色が付いて、竹串を刺しても何もついてこなければ完成です。焼きあがった生地を上下に切り分け、潰してから砂糖を加えて甘くしたイチゴを生地の間にはさみます。生地の上にもイチゴを載せ、スプーン1杯のホイップクリームを添えます。



ジョセフ・ウッド、マイケル・ウッド、ケリー・ヒューストン
博物館会員

壁のない博物館

私たち家族は、鉄道博物館のそばの歴史的なサクラメントバレー駅から、アムトラックを利用して何度も旅をしました。最も心に残っている旅の一つは、カリフォルニアゼファー号を利用した、サクラメントからシカゴまでの2日間の旅です。というのも、車中での会話は鉄道博物館で学んだことを基にしていたからです。鉄道博物館は、列車の旅が目的地に到着するまでの鉄道による長旅のことを指していた昔につながる郷愁を誘う場であるとともに、学びの場でもあります。11歳の息子とは、産業革命やカリフォルニアのゴールドラッシュの歴史について、さらには大陸横断鉄道を実現した中国からの移民労働者の莫大な力について会話をしましたが、それは学びに役立つ、驚くほど素晴らしいものでした。鉄道博物館で乗車できるサクラメントサザン鉄道の蒸気機関車は、ガイドが紹介する物語とともに、博物館の歴史を蘇らせることから、とても人気があります。蒸気機関車がけん引する列車からの景色、それに蒸気機関車が発する音と匂いは、鉄道ファンにとって常にワクワクするものです。

アメリカの名曲には鉄道を歌った曲が数多くあります。これらは私たち共通の体験につながる鉄道音楽です。行き詰まった現実から逃避するため、貨物車に飛び乗ってしまいたいという夢にふけりながら、心の中で常にどこか遠くでジョージア行きの夜汽車で旅立ち、警笛が寂しく鳴っているのを聞いています。鉄道での労働を歌った曲、鉄道で起こった悲劇に関する曲、失恋を奏でる数多くのメロディー、死すべき運命についての内省、逃避手段としての列車、ホーボー（渡り鳥労働者）から見た物のとらえ方、郷愁を誘う旅など、すべて線路のリズムに合わせて拍子を取っています。列車にはリズムがあります。それをミュージシャンが見逃すはずがありません。実際、ブルースやジャズ、ロックをよく聴いてみると、レール上で動輪が回転する音や汽笛のシンコペーションが聞こえます。ペギー・シーガーは「列車は打楽器のような音がする。列車は歌う。列車が嫌いな人は音楽も嫌いなものよ」と言っています。

何兆億曲もの 鉄道歌(概算)



ジョージ・R・カーター
リズム長老

誰にもお気に入りの曲が何曲もあると思いますが、ここでは私のお気に入りの曲をいくつか挙げておきましょう(事前予告なく変更されます)。

Johnny B. Goode
チャック・ベリー

Cross-Tie Walker
クリーデンス・クリアウォーター・
リバイバル(CCR)

Midnight Train To Georgia
グラディス・ナイト & ザ・ピップス

Life is Like a Mountain Railway
リンダ・ロンシュタット

One After 909
ビートルズ

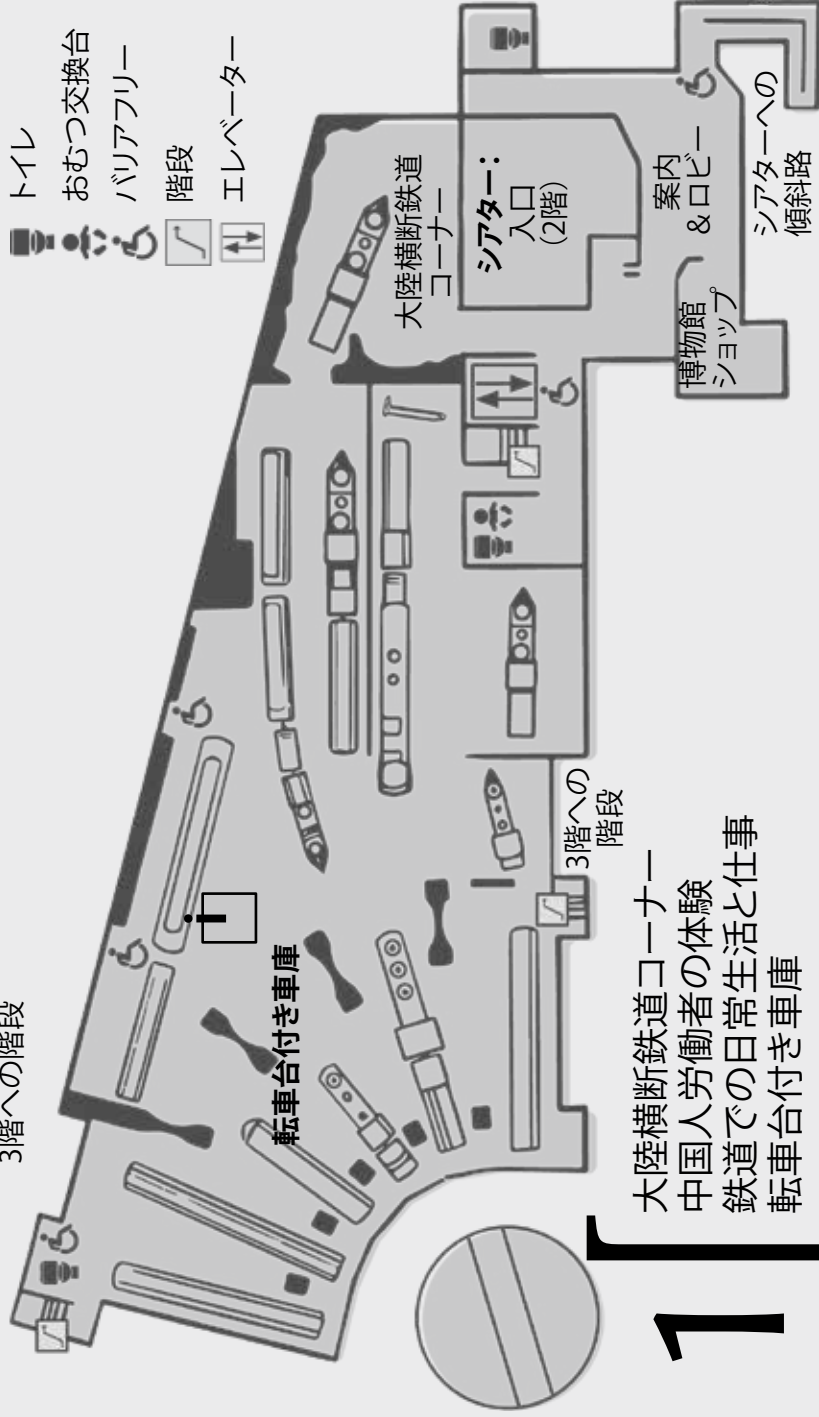
Midnight Special
CCRまたはハディ・レッドベター
(レッドベリー)

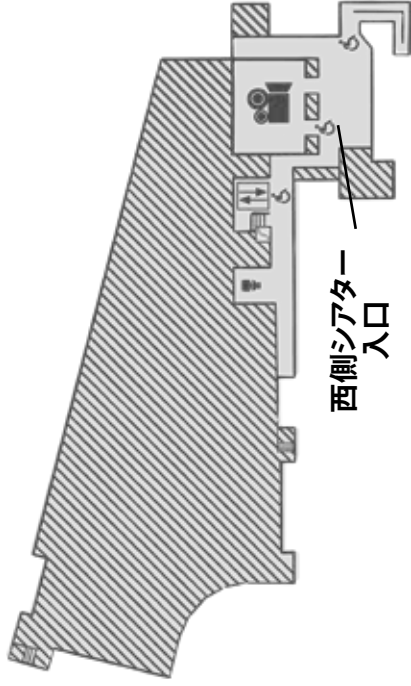
I Walk the Line
ジョニー・キャッシュ

Wreck of the Old 97
ヴァーノン・ダルハート

Roll in My Sweet Baby's Arms
フラット & スクラッグス & ザ・
フォギー・マウンテン・ボーイズ

3階への階段





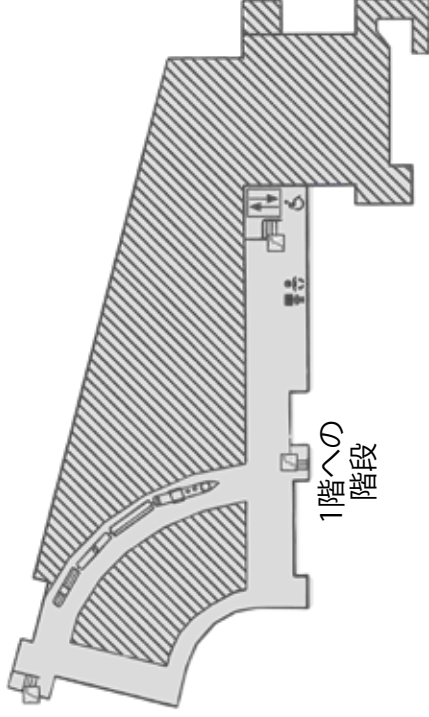
西側シアター
入口

鉄道玩具
鉄道模型

トレスル通路

ジュニア機関士の発見ゾーン
(子どもの遊び場、5歳以下)

3



1階への
階段

STEAM ALIVE - Powered By You!
西側と東側のシアター入口

2

お手伝いできることはありませんか？
博物館で楽しんでいただくお手伝いを
いたしますので、お気軽にお申し出ください。

サクラメントサザン鉄道

30年以上も前に、カリフォルニア州立鉄道博物館のそばにあるサクラメントサザン鉄道で、思いもよらない友情が芽生えました。カウボーイハットをかぶった長身の若者は列車が大好きで、鉄道の周りにいつも姿を見せしていました。女性は他の人たちと同様、鉄道のボランティアをしていました。そして、二人とも機関士になることを目標としていました。途中で二人は助け合い、時には笑い合ったりしながら一生懸命に取り組み、深い絆を築きました。彼女は唯一の女性機関士になり、彼は最年少の機関士になりました。「機関士の席に座って機関車を運転していると、身が引き締まる感じがします。蒸気機関車から生じる多数の音や揺れは素晴らしい。機関室の窓から身を乗り出し、スロットルコードや警笛コードに手を添えて、レール上を列車がガタンゴトンと走っていくなか、その一瞬一瞬を大切にしています」とイリアスは言っています。



イリアス・アタナシウ & シェリル・マイヤー
サクラメントサザン鉄道 機関士

イリアスやシェリルを始めとするボランティア全員が、鉄道博物館が運行する歴史的サクラメントサザン鉄道の列車にご乗車いただけることをお待ちしております。

技術を次世代へ

ダウンタウンサクラメントの歴史的な鉄道操車場にある修理工場では、今日も機関車の整備・修復に携わる人々が、往時のイノベーションの精神を未だに感じ取っています。主任機械責任者のアル・ディ・パオロと修復専門家のロバート・マシエルは、技術を管理する責任者として、150年以上前の伝統を継承できることを光栄に思っています。アルは、常日頃から昔の列車に携わりたいと心から願っていました。ロバートは、昔のローライダー車に魅せられたことがきっかけでした。二人とも修復作業に情熱を見出しました。「未来に邁進する中で、さもなくば失われるであろう技術と技能を継承し、鉄道部品を修復し続けることに、真の達成感を味わっています。ヴィンテージ列車は、ヴィンテージカーと同様、歴史と知識と職人技によって実現します」とロバートは言っています。



ロバート・マシエル & アル・ディ・パオロ
ボランティアや財団のスタッフとともに



ジョアン・マッケニー
鉄道玩具の権威

鉄道玩具の魔力

鉄道玩具には、誰をも年齢に関係なく童心に返す力があります。子どもの頃、父がライオネル鉄道模型をカーポートに置いていました。父の横に座って機関車が走るのを眺めていて5分もすると、列車が脱線したり動かなくなったり、信号が故障したりしていたことを懐かしく思い出します。その後、父は3時間もかけて正常に作動しない理由を解明しようとしていました。そうすることで父はとても幸せになりました。博物館の鉄道玩具コレクションに専属で携わる機会が得られたときは、父のことを思い出しました。7年を経た今も、素晴らしい鉄道玩具コレクションに携わる時間を存分に楽しんでいます。

学びの実習室

カリフォルニア州立鉄道博物館は、カリフォルニア州立大学サクラメント校の博物館学の授業を取る学生たちの学びの実習室としての役割を果たしています。タイ・スミス館長と州立公園解説員のキム・ウィットフィールドが教鞭をとる16週間のクラスでは、展示を初めから終わりまで制作するという課題が出されました。学生たちは、歴史の本からごぼれ落ちた人々の物語を伝えたいという思いから、「Farm-to-Fork」(農家で採れたての農産物をレストランへ直送)の州都サクラメントの奥深い歴史に焦点を当てることを選びました。農家や缶詰工場、生産者は、新鮮な農産物の収穫・輸送を通して、国家・州・地域に影響を与える経済圏を作り上げるのに一役買ってきました。学生たちは、デルタ地帯を世界一肥沃な土壌に変える責任を担った人々の物語を伝えることにより、2つ目のゴールドラッシュの人々に声を与え、私たちの生活が鉄道の物語から成り立っていることを証明しました。鉄道博物館は、展示されている列車を見たり鉄道史を読んだりするだけの場ではなく、学生が長期的に有意義な方法で勉学に取り組める実習室でもあります。



カリフォルニア州立大学サクラメント校
州都キャンパス・パブリックヒストリー・プログラム
大学院生

TO
SAN FRANCISCO
90 M

INFORMATION

TO
OGDEN
696 M

ELEVATION 25 FEET

コミュニティ としての博物館

「最初に鉄道博物館を訪れたとき、真の連帯意識を感じました。ガイドとスタッフは歴史に関する情熱を共有し、鉄道博物館を訪れる人々に対して家族と接するのと同じように対応するよう努めています」とビジターサービス部長のジェイソン・ランキンズは言っています。ボランティアでツアーガイドを務めるジョージ・パルマーは、皆様を家族の一員として45分間の歴史ツアーにご案内します。「両海岸をつなぐ大陸横断鉄道の建設に関する物語を語ることほど楽しいことはありません」と言う彼は、1867年のサミットトンネルとドナー湖に関する歴史を語るのが大好きです。ボ

ランティアとして務めた19年間に、ジョージはシエラネバダ山脈を9回登っており、2019年には80歳という年齢で3回も登っています。多くの地元の人々は彼の話聞いた後、素晴らしい偉業をその目で見ようと、シエラネバダ山脈へ行く方法を尋ねてきます。「最前線にいて、鉄道博物館に入館する人々との関係を築くことができます。地元の人が入館した際に見せる最初のリアクションを見るのは、かけがえのない体験です」とジェイソンは言っています。

ジェイソン・ランキンズ&ジョージ・パルマー
博物館ガイド

多様な歴史

鉄道博物館の図書館・公文書館に世界中から寄せられるさまざまな要望には常に驚かされています。研究者からは、セントラルパシフィック鉄道を建設した中国人労働者、鉄道の拡大により生活の変化を余儀なくされた先住民、「ロージー・ザ・リベッター」（軍事物資工場や造船所で働く女性を指す）を越える鉄道産業で働いた女性など、多様なテーマに関する問い合わせがあります。鉄道や人々の情報を見つけるお手伝いをする事で、いつも心が満たされます。特に、地元の人々が先祖のことや彼らが国家建設に果たした役割について知りたいという場合には、なおさらです。鉄道博物館の司書として、鉄道により生活に影響を及ぼされた人々の物語を収集し続けることは重要であると考えています。なぜなら、それによって、鉄道産業が私たちの過去にいかに関与を与え、そして今現在でもどれだけの影響を与えているのかが明らかになるからです。



クリス・ロックウェル
司書

司書の推薦図書

Empire Express: Building the First Transcontinental Railroad
by David Haward Bain

Ghosts of Gold Mountain: The Epic Story of the Chinese Who Built the Transcontinental Railroad
by Gordon H. Chang

Marching Together: Women of the Brotherhood of Sleeping Car Porters
by Melinda Chateauvert

The Orphan Trains: Placing Out in America
by Marilyn Irvin Holt

The Railroad and the Pueblo Indians: The Impact of the Atchison, Topeka and Santa Fe on the Pueblos of the Rio Grande, 1880-1930
by Richard H. Frost

Traqueros: Mexican Railroad Workers in the United States, 1870-1930
by Jeffrey Marcos Garcilazo



ウェズリー・イー医師
理事

過去を敬い、未来に活気を与える

イー家は、カリフォルニア州立鉄道博物館および財団とともに、サクラメントの長い歴史を大切にしています。父に次いで2代目の理事となり、転車台付き車庫で何度も記念式典を行うなど、鉄道博物館という素晴らしい組織の一員となっています。非営利団体である**カリフォルニア州立鉄道博物館財団は、鉄道博物館を世界第一級の博物館に仕立てる上で、重要な役割を果たしています。**私たちは協調的な取り組みを通して、今後も独自の鉄道車両と展示品を取得・修復・整備していきます。私が当財団の理事会に参画したのは、優れた鉄道博物館をさらに向上させることにやりがいを感じたからです。特に、館長と理事会会員を高く評価しています。父の後塵を拝し、理事としての務めを果たすことを心から光栄に思います。イー家は、当財団ならびに偉大な州の精神と歴史を体現する優れた鉄道博物館とのつながりを末永く保っていく所存です。

皆様の寛大な支援で前進

偉大な博物館は、共通の過去を保存することの重要性を理解する何千人もの寄付者や会員によって支えられています。カリフォルニア州立鉄道博物館財団と共に、鉄道博物館への支援をご表明ください。

ご支援いただく方法は多々あります。

財団に寄付する。

鉄道博物館の会員になる。メンバーシップは特典が異なる段階に分かれています。

景色が見える歴史的なサクラメントサザン鉄道の列車に乗車する。

鉄道博物館のイベントに参加する。

家族、友だち、隣近所に鉄道博物館のことを話す。

鉄道博物館の「Our Lives are Made of Railroad Stories」(私たちの生活は鉄道の物語から形成されている)に自分の物語を投稿する。

鉄道博物館に関わる方法についての詳細は、以下のページをご覧ください。

www.californiarailroad.museum/get-involved

カリフォルニア州立鉄道博物館財団は、カリフォルニア州立公園の正式な提携団体であり、501c(3)に該当する非営利団体です。当財団は、オールドサクラメントのカリフォルニア州立鉄道博物館、ジェームズタウンのレイルタウン1897州立歴史公園、歴史的なサザンパシフィック鉄道の修理工場で実施される数多くのプログラムに資金を提供しています。



CALIFORNIA STATE
RAILROAD MUSEUM
FOUNDATION

カリフォルニア州立鉄道博物館は、皆様の博物館として物語を継承します。スタッフ全員が力を合わせて物語の収集・保存・伝承を行なっています。

展示品や収集品にまつわる舞台裏の写真と映像、鉄道を扱う映画や音楽に関するエッセイ、料理のレシピ、スタッフの略歴を詳しく見たり、**鉄道にまつわる話や鉄道とのつながりを共有したりするには、以下のページをご覧ください。**

www.californiarailroad.museum/mystory

カリフォルニア州立鉄道博物館
セカンドストリートとストリートの角
Sacramento, CA 95814
(916) 323-9280
www.californiarailroad.museum



写真: スティーブ・アボット、修理工場スタッフの写真: ティム・エンゲル